

ネオワイズ彗星が見えそう

ネオワイズ彗星(C/2020 F3)

ネオワイズ彗星(C/2020 F3)は、今年3月27日に発見された彗星です。この彗星が最も明るくなるのは、太陽に最接近する7月3日頃です。ところが、日本からだと、6月中はずっと彗星を観測できない位置関係にあって、7月に入って、急に観測可能な位置に明るくなった彗星が飛び込んでくる形になります。まさに「彗星のように現れる」という言葉の通りの見え方になるでしょう。

7月中旬が観測好機

ネオワイズ彗星が最も明るくなる7月上旬は、太陽に近すぎて、観測はかなり難しいと予想されます。7月中旬に入ると、彗星そのものの明るさは少しずつ暗くなるものの、太陽から程よく離れて、日没後の西の空で観察できるようになるでしょう。7月16日には日没1時間後で高度10度、予想光度は3.7等、7月20日には日没1時間後で高度20度、予想光度4.3等と計算しています。彗星の光度予報は当たりにくいですが、双眼鏡があれば、夕焼けの空の中に彗星を見つけることができそうです。



ネオワイズ彗星の動き(図はステラナビゲータ10で製作)

飯山 青海(科学館学芸員)